

中村美奈子後援会報



皆の会だより



令和6年4月発行 第1号

発行元：中村美奈子後援会 〒384-0012 小諸市南町3-4-19 TEL・fax0267-25-8893
https://nakamuraminako.com / Email:contact@nakamuraminako.com

この度、中村美奈子後援会報「皆の会だより」を発行することが出来ました。「小諸愛をかたちに」を公約に取り組んできた1年間の議会活動を報告させていただきます。

皆様には、ご高覧いただき、率直なご意見・ご要望などお寄せください。私たちの小諸市をさらに幸福実感でき、住みよい街にできるように一緒に考えてまいりましょう。

中村美奈子は皆さんの声を議会に届け、今日より明日とより良い小諸市を目指していきたくと思います。

『小諸愛をかたちに』

「小諸愛」とは、小諸の人々と自然に愛されて育ったふるさとへの恩返し！

何を、どのように「かたち」にするか？

「自己実現できる社会をつくり、誰にもチャンスがある小諸にする」



〈地域に密着した課題解決のための5つの目標〉

- ① 小諸市民の幸福度をアップさせ、人口を増やす
- ② 小諸市の財力を増やす
- ③ 市民の声と関心を踏まえた政策提言を増やす
- ④ 老若男女全ての市民の活躍と学びの場を増やす
- ⑤ 小諸市の魅力と発信を増やす



総務文教委員会・消防署にて

〈上記を踏まえた、市議会での主な質問項目〉

- 過去最低の投票率について
- 政策や事業決定過程の透明性、客観性について
- 「稼ぐ力」と税金、自主財源を増やす方策について
- 小諸市のごみについて
- 小諸駅利用者への配慮について
- こもろ市民まつり開催の進捗状況について
- 小諸市ならではの魅力アップ促進について
- 駅周辺と懐古園の未来ビジョンについて
- 市財政は健全か、市税の未済額への対応について
- 音楽のまち・こもろ推進事業について
(部活動楽器購入について、市民のど自慢大会の提案、小諸高校音楽科との関わり、公共施設の料金設定など)
- 地域医療体制の整備事業について
(救急対応、医療従事者確保など)
- 除融雪事業について
(継続的な体制確保、幹線道路以外の除雪対策)
- 市民主体のまちづくりについて
(参加と協働に伴う課題など)



見えてきた今後の課題は

- ★自主財源のさらなる確保
- ★市政運営における市民参画の重要性
- ★市民への呼びかけによる経費削減
- ★市民への十分な説明と意見交換の場
- ★協働によるまちづくり
- ★小諸ブランドの確立
- ★地域力の再構築



一般質問から皆さんにお知らせしたいことがあります！

〇ごみの課題について

・小諸市にとって、ごみ問題は市民が協力しないと改善しない課題です。今年より昨年より、さらに燃やすごみの処理焼却経費が増えています。皆さんがごみの分別に協力することで、年間2330万円が節減できます！

特に、以下の点に注意してください。

★一般ごみに生ごみや資源ごみ（古紙など）が混ざっている。

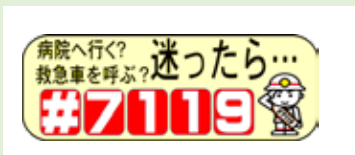
特に紙類は、資源売却すると1年で530万円の収入になる

⇒ 手作業での分別や焼却施設のフル稼働により人件費のムダが発生

⇒ 燃焼時間が増えて、光熱費のムダが発生

〇医療体制の課題について

・救急出動が増え、消防署の負担、こもろ医療センターの救急受入れがひっ迫しています。医師や看護師不足も大きな社会的課題ですが、私たちが出来る取組みとして、以下の利用により、皆さんの安心とともに救急出動が抑えられます。



〇小諸駅の待合い使用について

・「小諸駅は乗り継ぎが悪く、寒いホームですっと待たなければならない。学生に対し対応が悪く、不親切である。こんな市には帰って来たくない」という高校生の声を議会に届けました。初めての一般質問では、「声をかけてくれれば中待合が使える」との答弁でした。その後、「答弁のような改善が見られていない」との声が届き、6月の一般質問で再度質問しました。今度は、市長が答弁に立ち、「間違いなく、定期・切符を見せれば、中待合で待てることを再度確認したので利用してください」との答弁をもらいました。日常の困りごとを届けられました。

〇政治参加のひとつである投票行動について

・投票は年齢が高くなるにつれ義務と考え、低くなるにつれ権利と考える傾向にあるそうです。投票所や移動手段などを検討することも大事ですが、投票に行くことで「政治参加への意思を示す」という行動を増やすために、市政や議会への関心を高める取組みについては、引き続き私たちの課題として検討していきます。



懐古園桜まつり

皆さんも、「小諸愛」を示す“かたち”として、自分たちの意思を示す行動、地域活動などで実践していきましょう。

会派「幸笑みらい」

小諸市民が幸せを実感し、笑顔であふれる未来をつくるために、5名で会派を結成し活動しています。（小林重太郎・田邊久夫・土屋さつき・清水みき枝・中村美奈子）4月27日（土）には初めての報告会&交流会を開催します。

市民交流センター第6・7会議室にて14:00～16:00

入場無料、どなたでもご参加できます。皆様のご来場をお待ちしています！

〈皆の会への参加のお誘い〉

「皆の会」では、毎月1回、意見交換会や勉強会を開催しています。

集まれる方で、こじんまりと自由に語り合っています。今年度も皆さんとの有意義な意見交換を楽しみにしています。

ご参加いただける方、ご興味のある方は、開催日や場所の変更などもありますのでご連絡いただければと存じます。

開催日：毎月の第4水曜日

19時～21時まで

会場：参加者に直接ご連絡

〈中村美奈子 紹介〉

【議会での活動】

会派「幸笑みらい」代表

議会運営委員会 副委員長

総務文教委員会委員

広報委員会委員

小・中学校の改築再編に関する特別委員会委員

【プロフィール】

小諸生まれ小諸育ちの52才

夫と二人の娘の4人家族

小諸高校を経て東京純心女子短大音楽科を卒業（学生時代は水泳・ピアノ・合唱・テニス・弓道などに親しむ）

卒業後は南牧南小学校に専科勤務

子育て中は、重度なアレルギー体質の長女がきっかけで、アレルギー対応のパン工房「マザーハート」を開業

しらかば幼稚園と野岸小学校保護者会副会長、野岸小学校管楽部保護者会長、高齢者施設歌唱指導ボランティアなど

【議員以外の仕事】

佐久鯉料理店(株)花月（夫の実家）

ピアノ講師（自宅） 毎週月曜日



こもろ市民まつり祇園祭にて（南町）

